

第2回

これからの地域づくりに必要なモノ・コト・アクションを考えよう

2020年12月12日（土）

10：00～12：00 | 13：30～15：30

向丘出張所

当日プログラム

開会・あいさつ

オリエンテーション

グループワーク | これからの地域づくりに必要な
モノ・コト・アクションを考えよう

- ・地域のイメージに対する追加の意見を出し合おう
- ・地域のイメージを実現するためのアイデアを出し合おう
- ・出張所で実現したい取組を深めよう
- ・シール投票

発表・まとめ・閉会



目次		第2回のグループワークの進め方	
まとめ	1	グループワークの5つのステップ	
A グループ [午前の部]	8	STEP① 自己紹介	STEP① 自己紹介
B グループ [午前の部]	11	STEP② 地域のイメージへの追加の意見出し	STEP② 地域のイメージへの追加の意見出し
C グループ [午前の部]	15	STEP③ 地域のイメージを実現するためのアイデア出し	STEP③ 地域のイメージを実現するためのアイデア出し
D グループ [午前の部]	19	STEP④ 出張所で実現したい取組を出し合う	STEP④ 出張所で実現したい取組を出し合う
E グループ [午後の部]	23	STEP⑤ シール投票	STEP⑤ シール投票
F グループ [午後の部]	27		
G グループ [午後の部]	30		
H グループ [午後の部]	33		
参考 「こうなったらいいな」と思う向丘地域のイメージ更新版	36		

第1回のご意見から整理したテーマを基に、第2回のご意見も整理しました

*複数のテーマにまたがるアイデアもありますが、主に関連するテーマに整理しました

- ①豊かな自然と農

②誰もが集える地域拠点や活動を支える拠点

③人や活動のつながり
- ④子どもや子育て世代にやさしい

⑤シニアがイキイキと暮らせる

⑥地域の情報発信
- ⑦歴史・文化・学び

⑧アクセス・暮らしの充実

⑨行政サービスの充実

まとめ | 午前と午後の部の全てのアイデアを統合し、9つのテーマに整理しました

* 関連するテーマを近くに置いているため順不同

まとめの読み方 ① テーマ 1-1 「こうなったらいいな」と思う向丘地域のイメージ ▶ #1 ■ 向丘地域のイメージを実現するためのアイデア ◆ 出張所で実現したいアイデア ▶ #2

1 豊かな自然と農

1-1 豊かな自然環境を活かし、守り続けるまち

- 平瀬川や坂などの自然資源を磨き上げて活かす
 - ◆出張所を拠点に向丘の自然資源一帯の魅力を高める
- 地元の食材を活用する・地域と農家をつなげる
 - ◆出張所で料理教室や野菜販売を実施
- 自然環境を守る・育む

6 地域の情報発信

6-1 オンラインも活用して、地域の情報が行き届いたまち
6-2 出張所が地域情報と観光の拠点に

■地域の情報発信の仕組みをつくる

- ◆地域の資料をインターネットで公開し、出張所を情報センターに

■地域の魅力を発信する拠点づくり

- ◆出張所で地域のイベントや町内会・自治会の情報を紹介する
- ◆出張所に地域の歴史・郷土品・ジオラマなどを展示する

■観光を豊かにする

7 歴史・文化・学び

7-1 身近な場所に図書機能があるまち
7-2 地域の文化や人が集まる拠点があるまち
7-3 教育が行き届いたまち

- 身近な場所に図書館機能を充実させる
 - ◆出張所に図書館のような機能を充実させる
- 地域の歴史を学ぶ

3 人や活動のつながり

3-1 気軽にあいさつできる、ゆるやかなつながりがある地域
3-2 出張所などを拠点に、地域の多様な活動や人材をつなぎ、まちを盛り上げる仕組みがある

- 地域の人材を活かし、つなげる
 - ◆地域の人材・活動・資源をつなげるコンシェルジュのような人を出張所に
 - ◆出張所で地域のプロの話を聞くイベントを開催する
- 市民同士のつながりで支え合う
 - ◆活動の応援、悩み相談など、市民の力を活かして課題解決する
- 地域の結束感を高め、横のつながりを広げる
 - ◆区民活動支援コーナー利用者同士の仲間づくりの機会をつくる
- 子ども・シニアの課題を考える
 - ◆地域の課題を子どもからシニアまでみんなで考える機会をつくる

2 誰もが集える地域拠点や活動を支える拠点

2-1 多世代が集まって交流できるまち
2-2 若い人が地域活動に入りやすい、おしゃれな場があるまち
2-3 平坦な場所や屋外で、安全に地域活動ができるまち

■コミュニティの輪を広げる場

- ◆出張所に誰でも気軽に立ち寄って休憩や交流できるフリースペースをつくる

■多世代が集う場をつくる

- ◆出張所の入り口でバザーや地元野菜のマルシェを開催する
- ◆出張所を知ってもらえる、盛大な多世代のイベントを開催する

■趣味を練習・披露できる拠点

- ◆出張所を趣味や活動の発表の場として活用する

2-4 行きたくなるような、地域の核となる出張所
2-5 誰もが使える様々な面でバリアフリーな出張所
2-6 地域の困りごとを解決する出張所

■自由な活動を支える拠点

- ◆出張所近辺に自由に活動できる広場をつくる
- ◆出張所の柔軟な利用を可能にする仕組みや設備を考える

■オンラインの活動やテレワークを後押しする場

- ◆出張所のインターネット環境を整え、オンラインで活動や仕事ができる拠点にする
- ◆オンライン活用を教えてもらえる場所に

8 アクセス・暮らしの充実

8-1 他の地域にもアクセスしやすいまち
8-2 生活や暮らしを支える交通がある、住みやすいまち

■アクセスの改善

- ◆出張所への移動を支える交通手段を整備する

■商店街の支援

- ◆災害時の出張所の機能を充実させる

■外出しやすくする
■交通安全を推進する

4 子どもや子育て世代にやさしい

4-1 子どもがのびのびと遊んで、居場所があるまち

- 子育てを支える
 - ◆出張所の使いやすさを子育て世代にPRする
- 子どもが自由に遊べる場
- 子どもが様々な活動に触れる機会
 - ◆出張所で子どもが体験から学べる空間や機会をつくる

5 シニアがイキイキと暮らせる

5-1 シニアがイキイキと暮らせるまち
5-2 出張所をシニアの拠点に

- シニアの健康を支える
 - ◆出張所を運動したり健康について学んだりできる場に
- シニアが活躍できる
 - ◆元気なシニアが交流でき、居場所となるような出張所に

9 行政サービスの充実

9-1 IT 技術を活用した、行政サービスが充実した出張所

■相談できる人・場

- ◆気軽に何でも相談できる総合的な窓口を出張所に設置する
- ◆専門的な情報について相談できる行政のスペシャリストを出張所に

■各種手続きの充実

- ◆IT や出張サービス等で、出張所での手続き機能を充実させる
- ◆出張所の立地や建物を検討してほしい

アイデアのまとめ

凡例 | ■◆ アイデアのポイント | □◇ くくりの言葉 | ●最も出張所で実現したい | ○実現したい | [] 発言があったグループ |

▼ 複数のテーマに跨るアイデアもありますが、主に関連するテーマで整理しました

テーマ	向丘地域のイメージを実現するためのアイデア	出張所で実現したい取組
① 豊かな自然と農	■平瀬川や坂などの自然資源を磨き上げて活かすアイデア ☐ 地域間競争に勝つ地区になっていくため、身近に豊かな自然資源があるという、他地区と違う良さを磨き上げていくことが大切（●×1）[H] ☐ 水と緑を生かした集い [F] ☐ 平瀬川を活かす（○×1）[D] ☐ 坂を活かしてウォーキングイベントをする [D] ☐ 平瀬川沿いの花、緑を学ぶウォーキング会を季節ごとに開催 [F]	◆出張所を拠点に向丘の自然資源一帯の魅力を高める ◇地域をあげて、出張所を拠点にまちの自然資源をつなげてゾーンとして魅力を高める [H]
	■地元の食材を活用する・地域と農家をつなげるアイデア ☐ 農×料理×スポーツをテーマにした、地域の食材を使ったキッチンスタジオ等での料理講座 [B] ☐ 地域の農家と消費者の交流会を開催 [F] ☐ 野菜の販売があると良い [F]	◆出張所で料理教室や野菜販売を実施 ◇食の安全料理教室（○×2）[B] ◇野菜販売を出張所でできると良い（○×2）[F] ◇出張所で農家とコミュニケーションを深める活動があると良い [G]
	■自然環境を守る・育むアイデア ☐ 里山づくりをする [D] ☐ 歩いて楽しめる並木道がある [D]	

テーマ	向丘地域のイメージを実現するためのアイデア	出張所で実現したい取組
② 誰もが集える地域拠点	■コミュニティの輪を広げる場のアイデア ☐ 地域のつながりやコミュニティが広がるカフェやコワーキングスペースがある [B] ☐ 雑談ができるスペース・時間があると実現に向かうプロジェクトが生まれたり、SOS を拾いやすくなったりする [C] ☐ 気軽に集まれる場所がある（○×3）[G]	◆出張所に誰でも気軽に立ち寄って休憩や交流できるフリースペースをつくる ◇お金がかからず、集まって雑談できる場所がある [C] ◇本や新聞などを読めてくつろげる [F] ◇少し座ってお茶を飲んでくつろげるようなフリースペースをつくり、地域の居場所や市民活動の拠点にする（○×2）[F] ◇行政機能と分担しつつ「麻生市民交流館やまゆり」のような交流拠点ができると良い [F] ◇いつでも、誰でも寄って一休みやおしゃべりができるカフェのような場所 [F] ◇カフェサロンのように出張所でお茶が飲める（○×1）[G] ◇カフェなどは市民ボランティアを募って運営する [G]

② 誰もが集える地域拠点や活動を支える拠点	■多世代が集う場をつくるアイデア ☐ 多世代がつながることができるマルシェ（○×2）[B] ☐ まちの駄菓子屋で子どもとシニアがつながる [B] ☐ あえてアナログの映写会で、若い人とシニアがつながれるイベント [B]	◆出張所の入り口でバザーや地元野菜のマルシェを開催する ◇出張所の入り口で、地元の野菜販売や地域のマルシェを掛けあわせたイベントを開催 [B] ◇バザーや地域の野菜を買えるマルシェを行う [D] ◆出張所を知ってもらえる、盛大な多世代のイベントを開催する ◇出張所主導で「すがお手つなぎまつり」（*）を宮前区全体に広げる！（●×1、○×1）[A] ◇出張所を知ってもらう盛大なイベントを実施（●×2、○×1）[C] *「すがお手つなぎまつり」：世代間交流を通じて楽しく子育てできる町を目指し、地域子育て支援センターすがおや蔵敷こども文化センター、営生分館で開催しているイベント
	■自由な活動を支える拠点のアイデア ☐ 自由に気軽に集まれる広いスペースで活動をしたい [A] ☐ 地域の担い手を若い世代に交代していくためにも、若者が自由に活動できる場所があると良い [E] ☐ 必要な時に会議ができる場で集う（○×1）[F]	◆出張所近辺に自由に活動できる広場をつくる ◇営生分館のように自由に活動がしやすい広場づくりを出張所近辺でおこなう（●×1、○×1）[A] ◆出張所の柔軟な利用を可能にする仕組みや設備を考える ◇土日夜間など、出張所の使用可能時間が増える仕組みをつくる（●×2、○×1）[C] ◇様々な活動ができ情報が豊かな出張所にするためアップデートが必要（●×1、○×1）[B] ◇活動を豊かにするため、他地区で新設されている支援コーナーと同様の設備が整っていると良い [E] ◇会議室の確保が他施設では難しいため、出張所の会議室を小分けにしてもっと使いやすくする [D]
	■オンラインの活動やテレワークを後押しする場のアイデア ☐ インターネット環境を整える [H] ☐ 向丘デジタルスタジオをつくる [B] ☐ シニアのデジタル化へのサポート [B] ☐ ボランティアによるシニア向けの電子機器の使い方講座があると良い（○×1）[A]	◆出張所のインターネット環境を整え、オンラインで活動や仕事ができる拠点にする ◇調べものやグループ内での情報共有など、活動しやすくするために、支援コーナーのインターネット環境が改善されると良い [E] ◇出張所にデジタル配信スタジオ機能をつくる（●×4、○×1）[B] ◇Wi-Fi等のインターネット環境を整えて、出張所からオンライン会議ができる（○×1）[H] ◇オンライン体操教室（○×1）[B] ◇働き盛りの人がテレワークできる場づくり（○×1）[A] ◆オンライン活用を覚えてもらえる場所に ◇オンライン操作をサポートするコンシェルジュのような人がいる [H] ◇シニア向けにITの活用方法を教えてくれるカフェを開催（○×1）[E]
	■趣味を練習・披露できる拠点のアイデア ☐ 音楽の演奏や演劇ができる場が欲しい [F]	◆出張所を趣味や活動の発表の場として活用する ◇発表の場として活用する [C]

② 誰もが集える地域拠点	■その他のアイデア	◆出張所の運営・管理に市民も関わり、みんなで育む場所にする ◇出張所を運営・管理するサポーターを広く募集する（●×1） [A] ◇楽しいことだけでなく出張所を綺麗にするなど自分の場所として大切にすると良い（●×1、○×1） [C] ◆ウェルカム感がある出張所の名称や入り口づくりをみんなで考え、愛着を持てる場所に ◇出張所の建物や名前を変えてイメージを変える [G] ◇来ると楽しいことがあるウェルカム感があって、愛着を持てる出張所の入り口づくり [F] ◆出張所の職員と気軽に交流し、人間関係を築ける出張所に ◇目的がなくてもふらっと立ち寄れる、職員と交流できる出張所に（○×2） [E] ◇役所の職員があまり異動しない [G] ◆出張所をバリアフリーにする ◇バリアフリー化をすぐにでも（○×1） [E]
--------------	------------------	---

テーマ	向丘地域のイメージを実現するためのアイデア	出張所で実現したい取組
③ 人や活動のつながり	■地域の人材を活かし、つなげるアイデア □地域の人を先生にする [D] □地域の講師をリスト化する（○×1） [D]	◆地域の人材・活動・資源をつなげるコンシェルジュのような人を出張所に ◇コンシェルジュが転入者や他の地域から来た人向けに案内し、つなげてくれる、地域の入り口となる出張所に [B] ◇出張所を拠点として、行政職員・地域に詳しい人とつながるネットワークをつくる（○×2） [H] ◆出張所で地域のプロの話を聞くイベントを開催する ◇出張所でその道のプロに話を聞くイベントを開催し、地域の多様な人材をつなげる [B]
	■市民同士のつながりで支え合うアイデア □声をかけ合うなど、空間や機材がなくてもできる活動がある（○×1） [C] □子どもやお年寄りに声かけをしてつながりをつくる（●×1） [D] □地域での取組を考えるにあたって、笑いや喜びのあるアクションであることが大切（○×1） [C] □気軽に助け、助けられる地域になると良い [C] □悩みを相談できる場所 [G] □地域の問題を話し合える場所 [G]	◆活動の応援、悩み相談など、市民の力を活かして課題解決する ◇活動アイデアを実現に向けて応援する人、伴走する人を育てていく（○×1） [C] ◇出張所が助け合いの拠点になると良い [C]
	■地域の結束感を高め、横のつながりを広げるアイデア □様々な団体と連携した交流イベントを通じて、地域の人材を発掘する機会があると良い（●×1） [E] □地域の結束感を高めるイベントを屋外でやりたい [F] □地域で交流するスポーツ大会を開催する [G]	◆区民活動支援コーナー利用者同士の仲間づくりの機会をつくる ◇支援コーナー利用者同士の気軽な仲間づくりの機会をつくる [E]

	■子ども・シニアの課題を考えるアイデア ☐子どもとシニアの課題を一度に話し合う定期的な会議を開催 [A] ☐地域の課題を子どもと大人が語り合う [D]	◆地域の課題を子どもからシニアまでみんなで考える機会をつくる ◇区を横断して、子どもからシニアの課題解決をみんなで考える機会をつくる [A]
--	---	---

テーマ	向丘地域のイメージを実現するためのアイデア	出張所で実現したい取組
④子どもや子育て世代にやさしい	■子育てを支えるアイデア ☐保育園を増やす [G]	◆出張所の使いやすさを子育て世代に PR する ◇子育て世代にも使いやすさを PR し、多世代が集まれるような場にする (○×1) [D]
	■子どもが自由に遊べる場のアイデア ☐ボール遊びが許された遊び場 [A] ☐子どもが遊べる公園などの場所がある [G] ■子どもが様々な活動に触れる機会のアイデア ☐身近で歩いていけるとところに子ども向けのアートや料理、工作教室などのワークショップ [F]	◆出張所で子どもが体験から学べる空間や機会をつくる ◇子どもが体験から考え学ぶ、触って楽しむ図書館があると良い (○×2) [C] ◇子どもが体験から学べるイベント [D]

テーマ	向丘地域のイメージを実現するためのアイデア	出張所で実現したい取組
⑤シニアがイキイキと暮らせる	■シニアの健康を支えるアイデア ☐シニアが日光浴できるような場所が出張所界限にある (●×1) [A]	◆出張所を運動したり健康について学んだりできる場に ◇運動教室で出張所の部屋を借りられるようにする [G] ◇健康に関する学びの場を定期的に開催したい [A]
	■シニアが活躍できるアイデア ☐寺子屋の先生など、シニアが子どもと活動する役割があり、生き生きと暮らせると良い (○×1) [C]	◆元気なシニアが交流でき、居場所となるような出張所に ◇出張所をいこいの家にしたい (●×1) [A] ◇元気なシニアが交流できる居場所のような出張所にしたい (○×1) [E] ◇地域包括支援センターで対応しきれない人をケアする補助のような役割を担って欲しい [A]

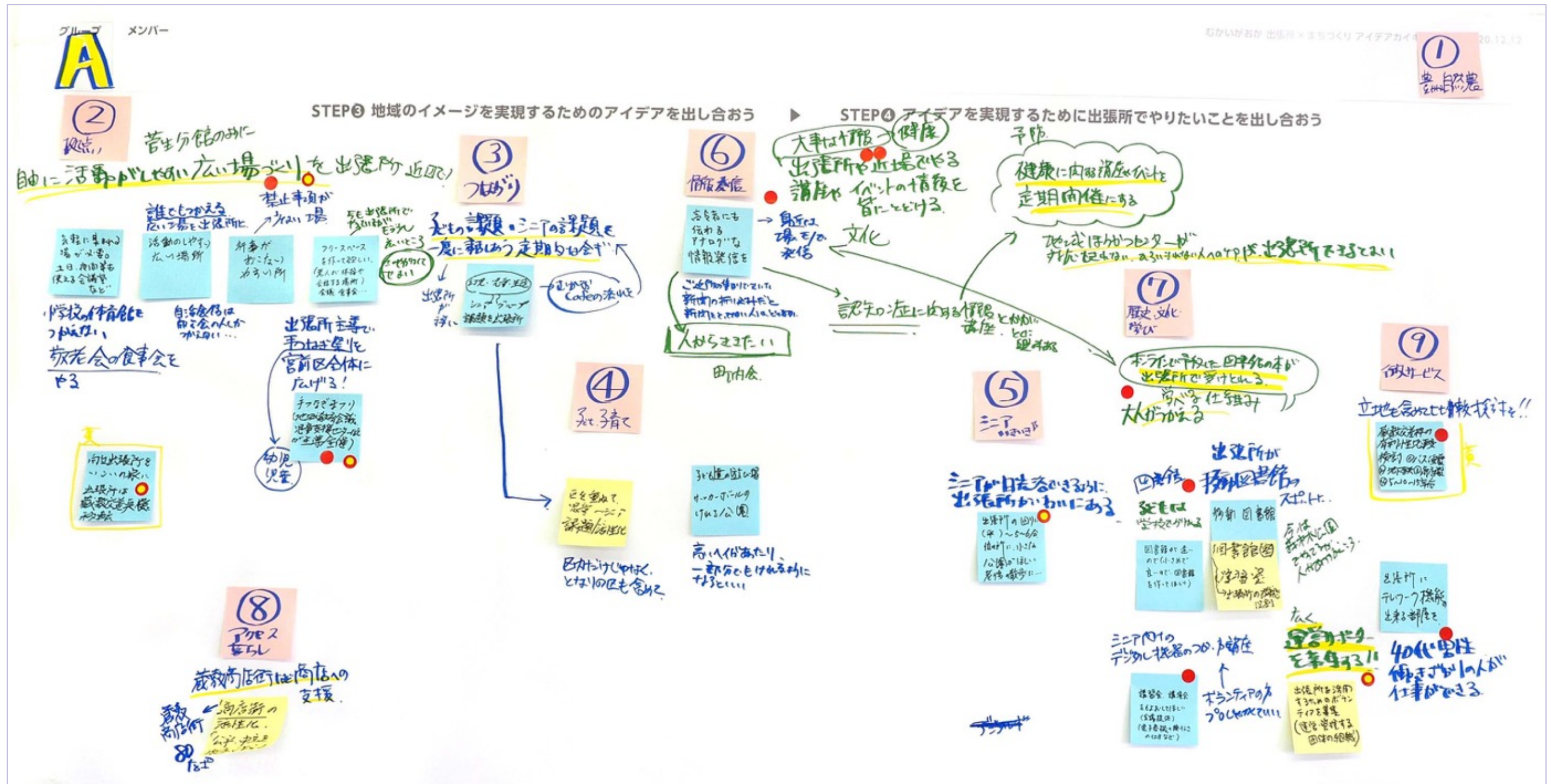
テーマ	向丘地域のイメージを実現するためのアイデア	出張所で実現したい取組
⑥ 地域の情報発信	■地域の情報発信の仕組みをつくるアイデア □情報発信（●×1）[G] □地域の情報を集め、共有する（●×1、○×2）[D] □出張所や近場でやる講座やイベント情報をみんなに届ける（○×2）[A] □まちに掲示板を増やす [G] □他の施設と情報をネットワークする [D] □向丘地区メディアを設立してオンライン・オフラインでの情報発信を豊かにし、多世代の交流イベントなどともつなげる [B]	◆地域の資料をインターネットで公開し、出張所を情報センターに ◇地域の情報をネットで公開する情報センターに（●×1、○×2）[D] ◇情報発信の拠点 [G]
	■地域の魅力を発信する拠点づくりのアイデア □誰もが行ける「道の駅」のような場所があると良い（○×1）[E] □生活の身近なところに来てくれる、移動式の「道の駅」のような地域について知れる場がある [B] □若い世代が地域の歴史について学べる場所やコーナーがある [B] ■観光を豊かにするアイデア □まちの中に QR コードを貼って観光をデジタル化！都心に近い自然をアピールして、外から人を呼ぶ [B] □観光情報を提供する [G]	◆出張所で地域のイベントや町内会・自治会の情報を紹介する ◇イベントや町内会・自治会の情報がわかる [G] ◆出張所に地域の歴史・郷土品・ジオラマなどを展示する ◇歴史文化の資料や郷土品などを展示する [D] ◇出張所で地域のことが写真やジオラマ等を通じてひと目でわかるコーナー・展示をつくる [E] ◇向丘のジオラマをつくる（○×1）[D]

テーマ	向丘地域のイメージを実現するためのアイデア	出張所で実現したい取組
⑦ 歴史・文化・学び	■身近な場所に図書館機能を充実させるアイデア □子どもは学校で本を借りられるが、大人が借りる場所がないので、図書館や移動図書館などが近くにあると良い（○×1）[A] □本を通じた多世代のつながり [E] □色々な人が集まる読書会を開催する [F]	◆出張所に図書館のような機能を充実させる ◇図書館機能などで大人が使える・学べる仕組みづくり（○×1）[A] ◇図書館の分館をつくる（●×1）[D] ◇図書館機能が必要なので建て替えてほしい [E] ◇出張所で図書館のように本の受け取りができる（●×2）[G] ◇出張所に図書機能を！（○×1）[B]
	■地域の歴史を学ぶアイデア □営生地域の歴史を学ぶ会を開催する [F]	

テーマ	向丘地域のイメージを実現するためのアイデア	出張所で実現したい取組
⑧ アクセス・暮らしの充実	■アクセスの改善に関するアイデア ☐ 宮前区の一体感を得られる交通等の仕組みが必要 [F]	◆出張所への移動を支える交通手段を整備する ☐ 出張所で交流するためには、バスやタクシーと連携した交通手段があると良い [E] ☐ 出張所の前に横断歩道があると安全に道を渡れて安心 [E]
	■外出しやすくするアイデア ☐ 外出しやすくなるようバス停上屋や休憩できるベンチを増やす (○×1) [C] ■交通安全を推進するアイデア ☐ 向丘小学校の通学路を安全にする [G] ☐ 交通安全や自転車の乗り方の講習会を行う [G] ■商店街の支援に関するアイデア ☐ 蔵敷商店街など商店への支援 [A]	◆災害時の出張所の機能を充実させる ☐ 災害時の避難所にする (○×1) [G]

テーマ	向丘地域のイメージを実現するためのアイデア	出張所で実現したい取組
⑨ 行政サービスの充実	■相談できる人・場のアイデア ☐ 身近なところになんでも相談できる場がある (○×2) [B] ☐ 相談コーナーが身近にある (●×1、○×1) [F]	◆気軽に何でも相談できる総合的な窓口を出張所に設置する ☐ 様々な相談ができる駆け込み寺のような窓口を出張所に設置 (●×1) [F] ☐ 出張所に「なんでも相談できる課」があると良い [B] ☐ 困難を抱えていてどこに相談したら良いかわからない時など、なんでも気軽に相談できて総合的な対応のできるコンシェルジュのような人材が出張所にいる [E] ◆専門的な情報について相談できる行政のスペシャリストを出張所に ☐ 行政・福祉サービス、地域の状況のスペシャリストが案内してくれる [H] ☐ 庁内の情報共有を通して、出張所の職員にも市全体の情報や知識を備えてほしい [E]
	■各種手続きの充実に関するアイデア ☐ 出張所が地域の核となるために基本的な行政サービスが受けられる場所がある (●×1、○×1) [H] ☐ 生活に関する手続きができるまち [F]	◆IT や出張サービス等で、出張所での手続き機能を充実させる ☐ 区役所に行かなくても行政手続きが解決できる [B] ☐ 出張所で全ての手続きができるようにする (●×1、○×2) [D] ☐ 出張所で全ての手続きができるシステムづくりやIT 化が進むと良い (●×1、○×1) [E] ☐ 移動区役所サービスで出張所ではできない手続きを補う [E] ☐ 出張所で様々なサービスを受けられる (○×1) [G] ☐ IT 化を進めて出張所から全ての行政サービスが受けられると良い [H]
		◆出張所の立地や建物を検討してほしい ☐ 立地を含めて比較検討してほしい (○×1) [A] ☐ 区役所が遠くなるので、向丘出張所を建て替えてほしい (●×1、○×1) [E]

A グループ [午前の部]



地域のイメージに対する追加の意見を出し合おう

凡例 △まちの困ったこと

<⑨行政サービスの充実>

△市内の公共施設の建て替えを契機に施設の統合や配置の見直しができるの良い（「出張所を蔵敷交差点付近に移転してはどうか」に関連するご意見）

- ・蔵敷交差点には支援センター、菅生分館など色々あるため、建て替えなどの機会にまとめられるのではないかな
- ・児童からシニアまでを含めた人々が行きやすい

地域のイメージを実現するためのアイデアと出張所で実現したい取組を深めよう

*シール投票順

凡例 □◇くくりの言葉 ・付箋に書かれた内容やご意見 ●最も出張所で実現したい ○実現したい

テーマ	向丘地域のイメージを実現するためのアイデア	出張所で実現したい取組
②地域の拠点	□自由に気軽に集まれる広いスペースで活動をしたい ・土日、夜間等も使える会議室のような気軽に集まれる場所が必要 ・小学校の体育館で敬老会の食事会をしていたが、今は使えない ・自治会館は自治会の人しか使えないので、誰でも使える活動しやすい広い場所を出張所に設ける ・禁止事項が少なく、行事が行いやすい場所 ・老人が体操や会話、会議、食事会ができるフリースペースを作って欲しい ・このあたりは土地が無く、あっても狭い ・今も出張所で活動しているがもう少し広いところが必要	◇菅生分館のように自由に活動がしやすい広場づくりを出張所近辺でおこなう（●×1、○×1） ◇出張所主導で手つなぎまつりを宮前区全体に広げる！（●×1、○×1） ・手つなぎまつり（地域教育会議、児童センターなどが主導／主催） ◇出張所を運営・管理するサポーターを広く募集する（●×1） ・出張所を活用するためのボランティアを募集 ・運営・管理をする団体を組織する ◇働き盛りの人がテレワークできる場づくり（○×1） ・40代男性など働き盛りの人が仕事をできるように出張所にテレワークができる部屋がほしい
⑤シニア	□シニアが日光浴できるような場所が出張所界隈にある（●×1） ・シニアが日光浴や散歩ができるように出張所の周りで5～6分くらいのところに小さな公園がほしい	◇出張所をいこいの家にしたい（●×1） ・向丘出張所をいこいの家にしたい、出張所は蔵敷交差点横に移転 ◇地域包括支援センターで対応しきれない人をケアする補助のような役割を担って欲しい ・地域包括センターが対応できない又は、拾いきれない人へのケアが出張所でできると良い ◇健康に関する学びの場を定期的を開催したい ・予防のために健康に関する講座やイベントを定期開催にする

⑥ 情報発信	☐出張所や近場でやる講座やイベント情報をみんなに届ける（○×2） ・高齢者にも伝わる身近なモノ・場所でアナログな情報発信をしてほしい（○×1） ・普段はご近所の集まりや町内会で情報を得る ・新聞の折り込みだと新聞をとっていない人には届かないので、特に高齢者は情報を人から聞きたい ・大事な情報は広報をがんばらなくても自然と入ってくる。例えば高齢者にとっては健康についての講座やイベントが身近にあれば人は集まる	
⑦ 歴史・文化・学び	☐子どもは学校で本を借りられるが、大人が借りる場所がないので、図書館や移動図書館などが近くにあると良い（○×1） ・図書館が遠いため、小さめで良いので図書館を作してほしい ・移動図書館は森林公園にくるがもっと人が集まるところが良い ・子どもは学校で本を借りられるので必ずしも必要がない ☐ボランティアによるシニア向けの電子機器の使い方講座があると良い（○×1） ・プロでなくボランティアで良いので、シニア向けのデジタル機器の使い方講座 ・講習会・講演会の会場を提供し、催してほしい	◇図書館機能などで大人が使える・学べる仕組みづくり（○×1） ・オンラインで予約した図書館の本を出張所で受け取れる ・出張所が移動図書館のスポットになったら良い ・図書館 ・学習塾
⑨ 行政サービス		◇立地を含めて比較検討してほしい（○×1） ・蔵敷交差点の有効性の比較検討を立地も含めてしてほしい①バス便数、②地下鉄、③商店数、④5年、10年、15年先を見越して
③ つながり	☐子どもとシニアの課題を一度に話し合う定期的な会議を開催 ・幼児・児童・生徒とシニアグループが課題を出張所で話し合う ・むかお cafe の流れを生かしたい	◇区を横断して、子どもからシニアの課題解決をみんなで考える機会をつくる ・区を重ねて児童からシニアの課題で話し合い、活性化したい ・区内だけでなく隣の区も含めてやりたい
④ 子ども・子育て	☐ボール遊びが許された遊び場 ・サッカーボールの蹴れる公園等、子ども達の遊び場 ・高い塀があったり、一部分でも蹴れるようになると良い	
⑧ アクセス・暮らし	☐蔵敷商店街など商店への支援 ・「公平・中立」を徹底して商店街の活性化 ・蔵敷商店街は80店舗ほどあって活性化をがんばっている	



地域のイメージに対する追加の意見を出し合おう

｜ 凡例 ｜ ○まちの良いところ ｜ △まちの困ったこと ｜ ●こうなったらいいなと思う地域のイメージ ｜

<②誰もが集える地域拠点や活動を支える拠点>

○区民活動支援コーナーは評判が良いので続けて欲しい

- ・評判が良いので続けてほしい

△いずれは出張所の建て替えが必要になるのではないかな

- ・長期的には今の出張所には限界があり建て替えが必要になる可能性があるのではないかな

●若い人が地域活動に入りやすい、おしゃれなカフェのようなくつろげる場がある

- ・おしゃれなカフェのようなくつろげる場がある
- ・若い人でも気軽に地域に関わることができる場所がある
- ・まちづくりに敷居の低い入り口があると良い

<③人や活動のつながり>

●食を通じたつながりづくりができるまち

- ・食を通じたつながり

<⑥地域の情報発信>

△出張所や川崎市内で使える無料 Wi-Fi が弱くて使いにくい

- ・出張所の無料 Wi-Fi が弱い

●オンラインの活動で人とつながれる、地域のデジタルスタジオがあるまち

- ・IT やインターネット環境を整備することで活動が豊かになる
- ・光回線などの安定したネット環境のあるデジタルスタジオから、Zoom などを使ってオンラインで活動を発信できる
- ・配信ができるようなネット環境が整えると良い
- ・スマホの使い方などを高齢者に教える講座もあると良い
- ・地区の様々な場所にある Wi-Fi が周知されていないため、周知してもらう
- ・かわさき Wi-Fi がカルッツかわさきでも弱いため、イッツコムとの連携を検討してみては？

●出張所にまちのことを教えてくれるコンシェルジュがいる (6-2「出張所が地域情報と観光の拠点に」へのご意見)

- ・出張所が地域情報と観光の拠点に
- ・まちのことを教えてくれるコンシェルジュがいると良い

地域のイメージを実現するためのアイデアと出張所で実現したい取組を深めよう

* シール投票順

| 凡例 | □◇くくりの言葉 | ・付箋に書かれた内容やご意見 | ●最も出張所で実現したい | ○実現したい |

テーマ	向丘地域のイメージを実現するためのアイデア	出張所で実現したい取組
②地域の拠点 ③つながり ⑥情報発信	□向丘デジタルスタジオをつくる ・宮前区には放送系技術会社が多数存在するため、向丘デジタルスタジオを活用する ・黒澤フィルムスタジオなどの有名な企業や、すごい人材が区内にある □シニアのデジタル化へのサポート ・町内会・自治会などと協力したシニア向けのデジタル講座やオンライン診療のサポート ・シニア向けのパソコン教室 ・デジタル化に対応していけるような設備を設置 □向丘地区メディアを設立してオンライン・オフラインでの情報発信を豊かにし、多世代の交流イベントなどともつなげる ・向丘区メディアを設立し、若い人向けのオンライン・シニア向けのオフライン等多世代交流を図る ・向丘地区ウォークラリーなどイベントと絡めて、オンラインとオフラインをつなぐ ・新聞やネット、掲示板等の情報を共有するツールを増やす	◇出張所にデジタル配信スタジオ機能をつくる（●×4、○×1） ・発信スタジオ機能 ・配信スタジオを核にした事業 ・ネット配信ができるネット環境の揃った小さな部屋のスタジオなど、様々な団体が使えるようにする ・様々なジャンルのプロの人によるワークショップ ◇オンライン体操教室を実施（○×1） ・イッツコムを利用した体操教室、健康体操等
	□多世代がつながることができるマルシェ（○×2） ・マルシェなどを通じて多世代が集まれる場所があるといい ・多様な世代が関心のあるものをミックスする □まちの駄菓子屋で子どもとシニアがつながる ・昔の駄菓子屋のような場所で子どもたちとシニア世代のつながり ・お金の使い方が学べる ・座ってお茶・おしゃべりができる場所 □あえてアナログの映写会で、若い人とシニアがつながれるイベント ・町内会・自治会と人数を調整して、映写会の開催 ・映画を通してつながることができるイベント ・あえてアナログで実施して若い人にも興味を持ってもらう	◇出張所の入り口で、地元の野菜販売や地域のマルシェを掛けあわせたイベントを開催 ・出張所の入り口で野菜販売と地域の方のマルシェなど
②地域の拠点	□地域のつながりやコミュニティが広がるカフェやコワーキングスペースがある ・カフェやコワーキングを通して地域のつながりが生まれコミュニティが広がる	◇様々な活動ができ情報が豊かな出張所にするためアップデートが必要（●×1、○×1） ・情報が豊かで、駐車場があり、バリアフリーな新しい出張所をもとう ・もっと様々なことができ、活動を豊かにするために

①自然・農	□農×料理×スポーツをテーマにした、地域の食材を使ったキッチンスタジオ等での料理講座 ・地域の農×管理栄養士の料理講座 ・熱心なお母さんが多いので、地域の農×トレーナー又は健康運動指導士による、中学生アスリートを子どもに持つお母さん向けのお弁当講座 ・小中学生の料理教室	◇食の安全料理教室（○×2） ・食の安全料理教室 ・調理室を核にした教室事業
⑨行政サービス	□身近なところになんでも相談できる場がある（○×2） ・なんでも相談できる人を置いてほしい	◇出張所に「なんでも相談できる課」があると良い ・向丘出張所なんでも相談にのる課 ◇区役所に行かなくても行政手続きができる ・区役所まで行かずに行政関係が解決できる場所
⑥情報発信 ⑦歴史・文化・学び	□若い世代が地域の歴史について学べる場所やコーナーがある ・地域の歴史について学べる・知ることができるコーナーや学習室 ・過去の氾濫場所などの歴史を写真や資料などで振り返ってたどる、向丘地区のコーナー ・若い世代へ広く発信する ・デジタルアーカイブになっていると良い □生活の身近なところに来てくれる、移動式の「道の駅」のような地域について知れる場がある ・その地域のことを知ってもらうための場所が、買い物ができる場所など若い世代が立ち寄りやすい身近なところに一か所にあると立ち寄りそう ・わざわざ行くところより身近なところにあった方が行くので、移動式でも良い □まちの中に QR コードを貼って観光をデジタル化！都心に近い自然をアピールして、外から人を呼ぶ ・宮前区の観光デジタル化、街中に QR コード、宮前ネイチャー ・東京から一番近い自然	◇出張所に図書館機能を！（○×1） ・本・デジタル資料を見られる図書館機能
③つながり		◇出張所でその道のプロに話を聞くイベントを開催し、地域の多様な人材をつなげる ・その道の「プロ」の話を聞く会を開催する（#7「出張所などを拠点に、地域の多様な活動や人材をつなぎ、まちを盛り上げる仕組みがある」の実現に向けて） ◇コンシェルジュが転入者や他の地域から来た人向けに案内し、つなげてくれる、地域の入り口となる出張所に ・コンシェルジュ機能で転入者や他地域から来た人向けに地域との入り口となる出張所に



地域のイメージに対する追加の意見を出し合おう

凡例 | ○まちの良いところ | △まちの困ったこと | ●こうなったらいいなと思う地域のイメージ |

<①豊かな自然と農>

○高台からの眺めが素晴らしい

- ・高台からの眺めが素晴らしい

<②誰もが集える地域拠点や活動を支える拠点>

●認知症がある、障害がある、子どもがいる人がスムーズに行ける施設があると良い

- ・認知症、障がい、ベビーカーがあっても行ける施設があると良い

<⑤シニアがイキイキと暮らせる>

△高山団地などの高台にある住宅地では、コロナの影響でさらに買い物や通院が困難になっている

- ・高山団地の公共施設に東急の出店が来ており、鷺沼と同じ値段で団地の各戸までボランティアによる配達が行われていたが今はコロナで中止になっている
- ・ヘルパーに買い物を頼むことになる
- ・高山団地にスーパーがない
- ・向丘、宮前地区に買い物・病院難民が多い

△フレンド神木地域包括ケアセンターはあるが、高齢者への福祉サービスは行き届いていない

- ・高齢者などへの福祉サービスが実感として全くなく、必要なところに行き届いていない

△ボランティアの高齢化が進んでいる

- ・ボランティアの高齢化が進んでいる

<④子どもや子育て世代にやさしい>

○子どもの登校時の見守りによって、挨拶ができる関係性が生まれた

- ・子どもの通学時の見守り、挨拶を実施した結果返事をしてくれるようになった

△子育て層も急な坂道、歩道・車道の狭さ、道の古さに困っている

- ・こども文化センターへ続く坂道が急傾斜でベビーカーでは行けない
- ・道が古く歩道・車道が狭い
- ・高台の坂が大変

△通学路にヘアピンカーブの危険な三叉路がある

- ・通学路にヘアピンカーブの危険な三叉路がある

△ロープウェイができれば宮前区役所も移転しなくてよかった

- ・ロープウェイがあれば移転しなくて良い

<⑦歴史・文化・学び>

●地質や地形などから地域を分析し、長い目で見て地域の基礎となる計画をつくることが大切

- ・地質などをもとに地域を分析し、長い目で見た計画が必要

地域のイメージを実現するためのアイデアと出張所で実現したい取組を深めよう

* シール投票順

凡例 □◇くくりの言葉 ・付箋に書かれた内容やご意見 ●最も出張所で実現したい ○実現したい

テーマ	向丘地域のイメージを実現するためのアイデア	出張所で実現したい取組
②地域の拠点		◇楽しいことだけでなく出張所を綺麗にするなど自分の場所として大切にする取組ができると良い（●×1、○×1） ・自分が参加すると楽しい取組を考える ・大掃除の後ペイントをする ・出張所大掃除等の取組が終わった後みんなで食事する ・人それぞれの役割を大切にする ◇出張所を知ってもらう盛大なイベントを実施（●×2、○×1） ・出張所を知らない人が多いため、まずは知ってもらうイベントを開催する ・お祭りの時期に合わせて出張所でもイベントをする ・出張所祭りをして出張所の使い方を見せていくことで普段とは違うつながりが生まれる ◇発表の場として活用する
②地域の拠点		◇土日夜間など、出張所の使用可能時間が増える仕組みをつくる（●×2、○×1） ・夜間土日に出張所が使える ・24 時間 365 日出張所をオープンできるように民間委託電子キーをつくる、行政スペースや利便施設、店舗が複合した施設にするなど仕組みを考える ・今はスペースがもったいないため、できることの幅が広がることを考える
④子ども・子育て ⑤シニア	□寺子屋の先生など、シニアが子どもと活動する役割があり、生き生きと暮らせると良い（○×1） ・高齢者の方に「あなたの出番です」と寺子屋先生のような役割を担ってもらい人間性を豊かにする教育ができると良い ・犬蔵小学校や富士見台小学校の子ども達と一緒にやりたい ・シニアに役割を与えることで認知症予防にもつながる ・「おじさんすごい！」と言われる喜びが生きがいになると良い ・富士見台小学校は帰国子女が多く、学習支援のニーズがあるかもしれない ・宮前区には 83 か国の人が住んでいる	◇子どもが体験から考え学ぶ、触って楽しむ図書館があると良い（○×2） ・図書館 ・触って楽しむ図書館で仕組みを学ぶことで子どもに発見や面白い！を体験してもらう ・電気の普及により装置のある民芸品やカラクリのものが少なくなっている ・頭で考えるのではなく体験から考える ・「危ないこと」も学ぶ場所になると良い

③ つながり	☐声をかけ合うなど、空間や機材がなくてもできる活動がある（○×1） ・ひと声運動など、モノ・コトがなくてもできる活動がある ☐地域での取組を考えるにあたって、笑いや喜びのあるアクションであることが大切（○×1） ・笑い、喜びのあるアクションであることが大切	◇活動アイデアを実現に向けて応援する人、伴走する人を育てていく（○×1） ・ひと押しする人を育てて行く
	☐気軽に助け、助けられる地域になると良い ・迷惑をかけてはいけないと思い、SOSを出すことに慣れていない人がいるため、SOSを気軽にだしてそれを受け止められる空気があると良い	◇出張所が助け合いの拠点になると良い ・みんなの得意なことを持ち寄って助け合うお助け隊がある
⑧ アクセスと暮らし	☐外出しやすくなるようバス停上屋や休憩できるベンチを増やす（○×1） ・特に坂の多い向ヶ丘遊園センチュリータウン前などに休憩できるベンチを増やす ・バス停上屋を増やす	
② 地域の拠点	☐雑談ができるスペース・時間があると実現に向かうプロジェクトが生まれたり、SOSを拾いやすくなったりする ・想像力が広がるため、雑談から生まれるものを大切にしたい ・SOSを簡単に出すことができる場所にもなる	◇お金がかからず、集まって雑談できる場所がある ・お金のかからない寄り合いスペース



地域のイメージに対する追加の意見を出し合おう

凡例 | ●こうなったらいいなと思う地域のイメージ |

<②誰もが集える地域拠点や活動を支える拠点・⑤シニアがイキイキと暮らせる>

- 子ども・子育て世代からシニア世代までが集まり多様な分野について話し合えるまち（2-1「多世代が集まって交流できるまち」、5-1「シニアがイキイキと暮らせるまち」へのご意見）
- ・シニア・子ども・子育て世代などの様々な世代が集まり、多世代・他分野も話せるように

<⑦歴史・文化・学び>

- 本だけでなく、広い概念で地域の文化や人が集まる
 - ・広い概念で、本だけでなく、文化や人が集まる
 - ・土日也可以使用できる出張所を拠点に営生分館などとネットワークする
 - ・コロナでも安心して集まれる場所
 - ・地域の文化が集まり、知ることのできる学校や図書館を中心としたまちづくりを
 - ・起伏を意識できるようにジオラマで地形がわかるようにする

地域のイメージを実現するためのアイデアと出張所で実現したい取組を深めよう

* シール投票順

凡例 | □◇くくりの言葉 | ・付箋に書かれた内容やご意見 | ●最も出張所で実現したい | ○実現したい |

テーマ	向丘地域のイメージを実現するためのアイデア	出張所で実現したい取組
⑥情報発信	□地域の情報を集め、共有する（●×1、○×2） ・「平瀬川に沿った村から」（図書）の資料を集める ・地域の昔のことがわかる資料を収集し、みんなが使えるようにアーカイブにまとめる □他の施設と情報をネットワークする ・他の図書館とネットワークで結んだ情報ネットワーク	◇地域の情報をネットで公開する情報センターに（●×1、○×2） ・PC等のデジタル活用による資料公開 ・情報センター ◇歴史文化の資料や郷土品などを展示する ・歴史・文化・風土の資料展示 ・農家の民具がたくさんある ・タブレットを使って説明する ◇向丘のジオラマをつくる（○×1） ・向丘のジオラマづくり ・100年前から現在まで
⑨行政サービス		◇出張所で全ての手続きができるようにする（●×1、○×2） ・区役所に行かなくても全ての行政手続きが出来るように

④子ども・子育て ⑤シニア	☐地域の課題を子どもと大人が語り合う ・地域の課題に対して、子どもから大人まで一緒になって語り合う場 ・子どもが考えるきっかけや地域学習に ☐子どもやお年寄りに声かけをしてつながりをつくる（●×1） ・子ども110番をしているため、機会がある時に子どもたちに声をかけており、返事があるので良い ・独居者が多く声かけが必要 ・小学校登下校時に父兄が見守りをしているが、シニアの参加を考えてみては	◇子育て世代にも使いやすさをPRし、多世代が集まれるような場にする（○×1） ・年齢の枠を除いて集まれるスペースがほしい ・他の公共施設とネットワークするサテライト化 ・授乳室が使えることをPRする ・授乳室とトイレが遠い ◇子どもが体験から学べるイベント ・（コロナが終息したら）農業・商店など子ども達が体験お手伝いできる定期イベント ・イベントの情報を取れる場所に
⑦学び		◇図書館の分館をつくる（●×1） ・図書館の分館をつくる
①自然・農	☐平瀬川を活かす（○×1） ・平瀬川を活かしたまちづくり ☐里山づくりをする ・森人の会で里山造りの活動をしている ・営生緑地 ☐坂を活かしてウォーキングイベントをする ・坂が多いからこそそのウォーキングイベントを実施し、富士山ビューポイントなどにいく ☐歩いて楽しめる並木道がある ・桜並木をつくり、住民が楽しみにできる場所 ・紅葉が見たい ・田園都市線沿線の他のまちには並木があるので向丘にもあると良い ・ガーデニング好きを活かす	
③つながり	☐地域の人を先生にする ・得意な文化、高齢者（茶・華・物語等）の活躍を期待したい ☐地域の講師をリスト化する（○×1） ・学校での地域学習に対して講師として話ができる人のリスト	

- ◇バザーや地域の野菜を買えるマルシェを行う
 - ・バザーを開催し活気がほしい
 - ・田園風景を残しながら集客のできるマルシェを行う
 - ・地域の野菜を買える場所
 - ・JA とも役割分担をする
- ◇会議室の確保が他施設では難しいため、出張所の会議室を小分けにしてもっと使いやすくする
 - ・会議室を小分けして多くの団体に貸し出せるようにする
 - ・出張所のスペースを利用して高齢者グループの活動をしたい

地域のイメージに対する追加の意見を出し合おう

凡例 | △まちの困ったこと | ●こうなったらいいなと思う地域のイメージ |

<②誰もが集える地域拠点や活動を支える拠点>

- △全ての「困ったこと」を出張所で解決することは難しいのではないか
 - ・全部を出張所で解決するのは難しい
- 今はなぜ出張所が使いにくいのか、地域の困りごとをどのように解決するかを一緒に考えたい
 - ・具体的にどういう機能にし、地域の困りごとをどう解決するか
 - ・今できることからやっていくことも大切
 - ・10年後を見据えるのであれば、建て替えに向けて話し合っては？
 - ・今ある資源や人材のつながりなどがどんどんなくなってしまうので、今あるものを大切にしていきたい

<⑥地域の情報発信>

- 出張所が地区の歴史や情報を得られる拠点に（6-2「出張所が地域情報と観光の拠点に」へのご意見）
 - ・出張所で向丘地区を写真やジオラマで見られるようにする
 - ・出張所がITの拠点に

<⑦歴史・文化・学び>

- △出張所に図書館機能を常設するのは難しいのではないか

<⑨行政サービスの充実>

- △出張所が蔵敷交差点付近に移転してしまうと向丘になくなってしまいうので困る

地域のイメージを実現するためのアイデアと出張所で実現したい取組を深めよう

*シール投票順

凡例 | □◇くぐりの言葉 | ・付箋に書かれた内容やご意見 | ●最も出張所で実現したい | ○実現したい |

テーマ	向丘地域のイメージを実現するためのアイデア	出張所で実現したい取組
⑨行政サービスの充実		◇出張所で全ての手続きができるシステムづくりやIT化が進むと良い（●×1、○×1） ・出張所で全ての手続きができるシステムづくり ・地域包括センターの窓口などの区役所機能 ◇区役所が遠くなるので、向丘出張所を建て替えてほしい（●×1、○×1） ・「困っていること」「こうあったら良いな」を実現するには現状の出張所で実現は困難であり、区役所移転が決まっているのだからもっと遠くなる向丘には建て替えて支所を含めた拠点の再構築をしてほしい
③つながり	□様々な団体と連携した交流イベントを通じて、地域の人材を発掘する機会があると良い（●×1） ・福祉施設と交流 ・社会福祉協議会や地域包括支援センターと市民との交流 ・JAセレサとの交流 ・小学校、中学校、PTA、地域教育会議と市民をつなげる	◇支援コーナー利用者同士の気軽な仲間づくりの機会をつくる ・支援コーナーを使用した仲間づくり

②地域の拠点	☐ 地域の担い手を若い世代に交代していくためにも、若者が自由に活動できる場所があると良い ・世代交代のため、若者が自由に使える音楽やスポーツ、ダンスができる場所	◇目的がなくてもふらっと立ち寄れる、職員と交流できる出張所に（○×2） ・出張所職員との連携 ・1階にキッズスペースをシニアも使えるようにしたい
		◇ITの活用方法を教えてくれるカフェを開催（○×1） ・ITカフェ ◇調べものやグループ内での情報共有など、活動しやすくするために、支援コーナーのインターネット環境が改善されると良い ・IT時代を迎えて会議室や区民活動支援コーナーにWi-Fiを整備してほしい ・調べ物やグループ内での情報共有にWi-Fiを利用したい
		◇バリアフリー化をすぐにでも（○×1） ・バリアフリー化工事をしてほしい ・バス停から出張所の入り口までが傾斜
⑤シニア		◇元気なシニアが交流できる居場所のような出張所にしたい（○×1） ・包括だと受け入れができない元気なシニアが交流できる出張所にしたい
⑥情報発信	☐ 誰もが行ける「道の駅」のような場所があると良い（○×1）	◇出張所で地域のことが写真やジオラマ等を通じてひと目でわかるコーナー・展示をつくる ・向丘地域が幼児からシニアまで、ひと目でわかるコーナー（建て替えが必要） ・出張所で向丘地区を写真やジオラマで見られるようにする
②地域の拠点		◇活動を豊かにするため、他地区で新設されている支援コーナーと同様の設備が整っていると良い ・営生分館のように給湯室、コピー機、登録団体のロッカーの設置等支援コーナーの設備の充実 ・現在は印刷できるがコピーはできない
⑦学び	☐ 本を通じた多世代のつながり ・文庫、移動図書などはじめは移動式にしていずれは「館」にしたい	◇図書館機能が必要なので建て替えてほしい ・図書館は絶対に地域に必要なため新たに建設してほしい ・出張所の建て替えは必要で現在の2階建から3～4階建にする必要がある
⑧アクセスと暮らし		◇出張所で交流するためには、バスやタクシーと連携した交通手段があると良い ・東急バスやタクシー協会ターミナル等 ◇出張所の前に横断歩道があると安全に道を渡れて安心 ・横断歩道がない

- ◇移動区役所サービスで出張所ではできない手続きを補う
 - ・移動区役所サービス
- ◇困難を抱えていてどこに相談したら良いかわからない時など、なんでも気軽に相談できて総合的な対応のできるコンシェルジュのような人材が出張所にいる
 - ・あらゆることに対応できる人材の配置
 - ・困難を抱えた世帯の相談など、どこに行けばわからない人たちが相談できる場所
- ◇庁内の情報共有を通して、出張所の職員にも市全体の情報や知識を備えてほしい
 - ・窓口事務員の多面的な知識を備えた人材を確保してほしい
 - ・窓口の人がHP 頼りで情報を知らない



地域のイメージを実現するためのアイデアと出張所で実現したい取組を深めよう

* シール投票順

| 凡例 | □◇くくりの言葉 | ・付箋に書かれた内容やご意見 | ●最も出張所で実現したい | ○実現したい |

テーマ	向丘地域のイメージを実現するためのアイデア	出張所で実現したい取組
⑥情報発信 ⑨行政サービス・暮らし	□相談コーナーが身近にある（●×1、○×1） ・駆け込み寺のような窓口を設置し、そこから適切な窓口へ割り振る ・新生児が誕生した時やわからないことがある時に相談できる場所 □生活に関する手続きができるまち ・各種手続きは溝口の方に用事があるときに高津で行なっているが、出張所でできると良い □宮前区の一体感を得られる交通等の仕組みが必要 ・細長、宮前区は川で分断しているのでバスの路線を増やす等一体感を感じられる仕組みが必要	◇様々な相談ができる駆け込み寺のような窓口を出張所に設置（●×1） ・証明書・届出、障害者・高齢者・子育ての相談機能など行政機能充実 ・駆け込み寺のような窓口から適切な窓口へ振り分ける人は必ずしも職員でなく、ボランティアでも良い ・横浜の地域ケアプラザが参考になる ・デジタル機器の使い方を教えてもらえる ・相談コーナー
②地域の拠点	□音楽の演奏や演劇ができる場が欲しい ・歌や演奏、演劇などを楽しめるホール ・コンサートや講演会、討論会、演芸等 ・アリーノのような機能があると良い ・防音で、100人程度が集まれる中規模な場 □必要な時に会議ができる場で集う（○×1） ・必要な時に会議ができる場所で集う ・大中小それぞれの会議室	◇少し座ってお茶を飲んでくつろげるようなフリースペースをつくり、地域の居場所や市民活動の拠点にする（○×2） ・市民館、図書館機能を設ける ・居場所・市民活動拠点にする ◇いつでも、誰でも寄って一休みやおしゃべりができるカフェのような場所 ・世代間交流のできるカフェやおしゃべり広場 ・毎回テーマが変わったり、行くと出会いがあったり、知識が増えるような場 ・ロビーカフェのような場 ・飲み物はセルフサービスで良い ・子ども連れや独居高齢者が訪れられる ・週一くらいの頻度で10:00～15:00 くらいの時間帯で実施 ・ボランティアがいると良い ◇来ると楽しいことがあるウェルカム感があって、愛着を持てる出張所の入り口づくり ・フォトコンテストの写真がうつされていたり入り口、ロビーの雰囲気を入りやすくする ・ウェルカム感を出す ・話しにくい、見張られている感じがあるのでカウンターの向きを変える ・「出張所の1階集合ね！」と言えるような皆が愛着を持てる出張所にする ◇行政機能と分担しつつ「麻生市民交流館やまゆり」のような交流拠点ができると良い ・最終的に、麻生市民交流館やまゆりのような場所ができると良い ・行政の手続き機能との機能分担をする

①自然・農	☐平瀬川沿いの花と緑を学ぶウォーキング会を季節ごとに開催 ・平瀬川沿いの花・緑を学ぶ会をウォーキングと合わせて開催 ・年2回区全体で実施してきたが、地域を絞って開催したい ☐水と緑を生かした集い ・緑や川を生かした散策や集いができる ☐地域の農家と消費者の交流会を開催 ・地域の農家と消費者の交流会	◇野菜販売を出張所でできると良い（○×2） ・セレスモスのような野菜販売 ・セレスモスでは区内のナシや甘納豆が買える ・条件つきで良いので地域のものなど、物の販売ができると良い
③つながり	☐地域の結束感を高めるイベントを屋外でやりたい ・祭りやイベントを屋内外で行う ・今はそのようなイベントはない	
④子ども・子育て	☐身近で歩いていけるとところに子ども向けのアートや料理、工作教室などのワークショップ ・未就学児の子育て世代向けのワークショップ（アート・簡単な料理・工作・絵）	
⑦歴史・文化・学び	☐色々な人が集まる読書会を開催する ・本を持ち寄って読書会 ・毎回テーマを変える ・感想を話し合うことでリフレッシュにつながり、思いがけない発想を得られる ・外出のきっかけになる ☐菅生地域の歴史を学ぶ会を開催する ・現地見学も行い、菅生地域の文化・歴史を学ぶ ・菅生分館に様々な史料がある ・武士のお墓など、地元で詳しい人を呼んで住んでいる地域の歴史を学ぶ	◇本や新聞などを読めてくつろげる ・本や新聞をゆっくり読んで寛ぐ ・全市図書館とつながり、図書館と連携して本の取り寄せが可能になると良い



地域のイメージに対する追加の意見を出し合おう

凡例 | ●こうなったらいいなと思う地域のイメージ |

<⑦歴史・文化・学び>

- 図書館機能があるまち（7-1「身近な場所に図書機能があるまち」へのご意見）
 - ・図書館は必要

地域のイメージを実現するためのアイデアと出張所で実現したい取組を深めよう

* シール投票順

凡例 | □◇くくりの言葉 | ・付箋に書かれた内容やご意見 | ●最も出張所で実現したい | ○実現したい |

テーマ	向丘地域のイメージを実現するためのアイデア	出張所で実現したい取組
⑦文化・学び		◇出張所で図書館のように本の受け取りができる（●×2） ・予約した本の受け取り、返却等の最低限の図書サービス ・本は並べなくても良い ・図書室の確保
⑥情報発信	□情報発信（●×1） □観光情報を提供する ・出張所でウォーキング・農業・神社などの向丘の観光情報がわかると良い □まちに掲示板を増やす ・区の掲示板が少ないように思うので増やす	◇イベントや町内会・自治会の情報がわかる ・パンフレットを設置するだけでなく、やっていることを広く知らせる ・町内会や自治会の情報が扱われる場所 ◇情報発信の拠点 ・情報を取れたり発信したりできる場所
②拠点 ③つながり	□気軽に集まれる場所がある（○×3） ・世代や既存グループを超えて人々が集まりやすい場所がある ・飲食等ができる話しやすい場所づくり ・用がなくても来られる □悩みを相談できる場所 ・コロナ禍で人間関係の問題を扱える場所 □地域の問題を話し合える場所 ・テーマを考えながら、子どもとお年寄りが話をできる	◇カフェサロンのように出張所でお茶が飲める（○×1） ・入ってみたい雰囲気のある場所に ・カフェサロン等の施設 ◇カフェなどは市民ボランティアを募って運営する ・必要があればボランティアを募る ・自分たちでできることは自分たちでやる ◇出張所の建物や名前を変えてイメージを変える ・出張所の建物を新しくイメージアップ ・ネーミングを変えてイメージを変える

② 拠点		◇災害時の避難所にする（○×1） ・災害緊急時の避難場所にしてほしい
⑧ アクセスと暮らし	☐向丘小学校の通学路を安全にする ・向丘小学校通路安全柵の設置 ・歩道と車道の区別がない ☐交通安全や自転車の乗り方の講習会を行う ・交通安全教育の開催 ・自転車の乗り方講座等	
⑨ 行政サービス		◇出張所で様々なサービスを受けられる（○×1） ・地域で行政サービスを受けやすく ・行政サービスのコンビニ ・出張所の業務を残してほしい ◇役所の職員があまり異動しなくなると良い ・役所で働いている人があまり異動しないように
① 自然・農		◇出張所で農家とコミュニケーションを深める活動があると良い ・地元の農家さんとコミュニケーションを深める活動 ・宮前区農産物直売所 Guide & Map がすでにあるので活用できる
③ つながり	☐地域で交流するスポーツ大会を開催する ・ソフトボール	
④ 子ども・子育て	☐子どもが遊べる公園などの場所がある ・公園を増やして欲しい ・子どもが遊べる場所にお年寄りが多い ☐保育園を増やす ・保育園が少ないので増やしてほしい	
⑤ シニア		◇運動教室で出張所の部屋を借りられるようにする ・定期的な体力増強教室を開催してほしい ・ストレッチや筋トレ ・出張所の部屋を借りられるようにする



地域のイメージを実現するためのアイデアと出張所で実現したい取組を深めよう

* シール投票順

| 凡例 | □◇くくりの言葉 | ・付箋に書かれた内容やご意見 | ●最も出張所で実現したい | ○実現したい |

テーマ	向丘地域のイメージを実現するためのアイデア	出張所で実現したい取組
⑨行政サービスの充実		◇出張所が地域の核となるために基本的な行政サービスが受けられる場所がある（●×1、○×1） ・人が集まるということは基本的な行政サービスが受けられる必要がある ・行政サービス＋ソフト活動のイベントで賑わいの場所になる ・鷺沼にだけ行政サービスの拠点があるのはバランスが悪い ・身近な出張所でワンストップサービスが受けられるようになると良い ・人生の節目や福祉には届け出が必要だが、今は証明書の発行のみなので今以上のサービスができるといい ・不便だと過疎化するので、できれば全て出張所でできると良い ・行政サービスが分散していると、人も密にならず分散させられる ・行政サービスができることが公共施設として大切 ・オンラインサービス化が進めば人が少なくても出張所で行政サービスを実施できるのではないか ・2018 年アンケート調査の結果公共施設への訪問理由は圧倒的に窓口サービスだった ◇IT 化を進めて出張所から全ての行政サービスが受けられると良い ・IT 化で出張所から全ての行政サービスが受けられる ・オンライン化で出張所に人がいなくなる（○×1） ・川崎市内で1 番良いモデルになる ・様々な意見を実現するために建て替えられると良い（●×1、○×1）
①自然・農	□地域間競争に勝つ地区になっていくため、身近に豊かな自然資源があるという、他地区と違う良さを磨き上げていくことが大切（●×1） ・地域間競争に勝つための核となる ・他地区と違う良さに投資して、向丘地区を磨き上げる方法を考える ・このままでは過疎化してしまう ・地域の魅力を高めるための予算がなければ、出張所にかかる予算を魅力を高めるために使う方がよい ・平瀬川に子どもがもっと触れるようになると良い ・環境配慮の取組を進める	◇地域をあげて、出張所を拠点にまちの自然資源をつなげてゾーンとして魅力を高める ・生田緑地、平瀬川、東高根森林公園などの魅力資源がゾーンとしてつながっていない ・外国人や観光客からは良い場所はたくさんあるがゾーンとしてまとまっていないとの声がある ・川底に近い場所を歩けると良い

③ つながり		◇出張所を拠点として、行政職員・地域に詳しい人とつながるネットワークをつくる（○×2） ・ 寺社など地域資源の連携 ・ 地域の情報拠点になることで活動の案内を簡単に知れる ・ 地域の人々の活動をつなげる人 ・ 出張所が拠点になる ・ 地域の人材をまとめる
② 地域の拠点		◇ W-Fi 等のインターネット環境を整えて、出張所からオンライン会議ができる（○×1） ・ インターネット環境を整える ◇オンライン操作をサポートするコンシェルジュのような人がいる ・ オンライン、PC サポートできる人がいる ・ 年代によって、アナログ操作しかできない人は必ずいる
① 行政サービス		◇行政・福祉サービス、地域の状況のスペシャリストが案内してくれる ・ 介護認定の手続きができる ・ 課を横断して、市民が求めている福祉サービス等の行政機能に案内（リード）してくれる人がいる

参考 | 「こうなったらいいな」と思う向丘地域のイメージ 更新版

第1回で出し合った、コロナ禍に入った地域の暮らしや活動の中で感じるまちの「良いところ」やまちで「困ったこと」と、「こうなったらいいな」と思う向丘地域のイメージに対して、第2回では各グループで追加のご意見等を伺いました。第1回のまとめとして整理した表に、第2回のご意見のポイントを追加して、以下の表に改めて整理しました。また、本資料1ページの「まとめ」は、以下の「こうなったらいいなと思う向丘地域のイメージ」を基に作成しています。

| 凡例 | 下線：第2回でいただいた追加のご意見のポイント |

テーマ	まちの良いところ	まちで困ったこと	「こうなったらいいな」と思う向丘地域のイメージ
① 豊かな 自然と農	■ 都会でありながら落ち着いていて、身近に利用できる自然があり、住みやすい ■ 水と緑に触れ合いながら散歩や運動ができる ■ 寺社の自然が豊か ■ 地域に開放された農園や自然の中で子どもがのびのびと遊べる ■ 農家の直売所で新鮮な野菜が買え、生産者とつながれる	■ 緑地が減っていて開発も進むので、守っていく必要がある ■ 豊かな環境資源をもっと活用できるようにしたい（平瀬川で遊べるようになるなど）	1-1 豊かな自然環境を活かし、守り続けるまち
② 誰もが集える 地域拠点や 活動を支える 拠点	■ 区民活動支援コーナーなど活動を支える場・拠点がある ■ コロナ禍の地域ニーズに応じたサービスが提供されている	■ 世代を超えて集まれる場があると良い ■ コロナ禍でも活動が続けられるように、安全に集える場所が必要 ■ 広い活動の場や空間がない ■ 公園など屋外で集まって活動する場所が少ない ■ 公園にトイレがないので、外出や活動がしづらい ■ 出張所は気軽に集えず、存在感がない ■ 時間外は、出張所の区民活動支援コーナーにエレベーターでアクセスできないため、バリアフリーになると良い ■ いずれは出張所での建て替えが必要になるのではないが	2-1 多世代が集まって交流できるまち 2-2 若い人が地域活動に入りやすい、おしゃれな場があるまち 2-3 平坦な場所や屋外で、安全に地域活動ができるまち 2-4 行きたくなるような、地域の核となる出張所 2-5 誰もが使える 様々な面 でバリアフリーな出張所 2-6 地域の困りごとを解決する出張所
③ 人や活動の つながり	■ コロナ禍でも地域のつながりを活かして工夫しながら活動が継続された ■ コロナ禍でもシニア向けの情報発信や、オンライン会議などでつながることができた ■ 住民が穏やかで優しく、声をかけやすい ■ 地縁団体などの日頃の活動が盛んで、地域をつないでいる ■ 専門的な人材が地域にいる	■ コロナで活動が中止になり、やる事がなくなってしまった ■ コロナで活動ができず、人や地域と交流がなくなってしまった ■ 活動をしている人の横のつながりが少ないため、盛んな地域活動を十分に活かせていない	3-1 気軽にあいさつできる、ゆるやかなつながりがある地域 3-2 出張所などを拠点に、地域の多様な活動や人材をつなぎ、まちを盛り上げる仕組みがある
④ 子どもや 子育て世代に やさしい	■ 子どもや若者が増えていて、地域活動に参加している	■ 子ども会などの地縁活動に参加する子どもが減っている ■ 子どもの居場所が少ない ■ 子育てを支える生活支援サービスが整っていない ■ 子育てと仕事の両立を支える環境がない ■ 子どもや子育て世代にとって危険な道があって困る	4-1 子どもがのびのびと遊んで、居場所があるまち

テーマ	まちの良いところ	まちで困ったこと	「こうなったらいいな」と思う向丘地域のイメージ
⑤ シニアが イキイキと 暮らせる	■ 高齢者などへの福祉サービスが身近にあって便利	■ 坂が多くて大変なので、外出したくなる ■ 坂道が多く歩道が狭くて歩きづらいため、買い物が大変 ■ コロナで外出や交流の機会が減り、シニアの体力やコミュニケーションが低下していて心配 ■ 高齢者への福祉サービスが行き届いていない ■ ボランティアの高齢化が問題	5-1 シニアがイキイキと暮らせるまち 5-2 出張所をシニアの拠点に
⑥ 地域の情報発信		■ もともと地域活動や地域施設による情報発信が弱かったが、コロナで回覧板が中止になりさらに情報が伝わりにくくなった ■ 子育てに知りたい遊び場や授乳室などの情報がまとまっていない ■ かわさき Wi-Fi が使いにくい	6-1 オンラインも活用して、地域の情報が行き届いたまち 6-2 出張所が地域情報と観光の拠点に
⑦ 歴史・文化・ 学び	■ 寺社を通じて歴史や文化を感じる ■ コロナで時間に余裕ができ、学びや健康に気をつけるようになった ■ 学校教育に期待	■ 図書館機能が少ないため、本や文化を通じた交流がしにくい ■ 出張所に図書館機能を常設するのは難しいのでは	7-1 身近な場所に図書機能があるまち 7-2 地域の文化や人が集まる拠点があるまち 7-3 教育が行き届いたまち
⑧ アクセスと 暮らしの充実	■ 溝の口駅方面へのバスの本数が多い ■ 平は歩いて移動しやすい ■ 生活利便施設や大型店舗が近くにある ■ 魅力的な観光資源がある ■ コロナ禍を乗り切った、地域に親しまれたお店がある ■ コロナ関連の支援が助かった	■ 交通の便を区全体で良くする必要がある（バス路線や本数が少ない不便なところがある） ■ にぎわいが無い ■ コロナによる生活への影響が心配	8-1 他の地域にもアクセスしやすいまち 8-2 生活や暮らしを支える交通がある、住みやすいまち
⑨ 行政サービスの 充実	■ コロナ禍でも頼れる行政サービス	■ コロナで、まちの機能は分散され、身近なエリアにあることの大切さを実感 ■ 区役所の移転に伴い、身近な地域で行政サービスを受けられると良い ■ 出張所を蔵敷交差点付近に移転してはどうか ■ 出張所を移転してしまうと困る ■ これまでの意見や地域の基礎情報をもとに、出張所内の機能や配置を検討することが大切	9-1 IT 技術を活用した、行政サービスが充実した出張所